

令和8年度
定時総会議案書

日 時 令和8年5月22日（金）

午後1時30分より

場 所 栗東市小野 493-1

レーク滋賀栗東総合センター

公益社団法人栗東市シルバー人材センター

市 民 憲 章

わたくしたちは、緑と文化のまち栗東市の住民であることに喜びと誇りをもって、この憲章を定め、あすへの繁栄と幸福を願い、進んでこれを守ります。

1、自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。

1、教養をたかめ、豊かな文化の創造につとめましょう。

1、若い力を伸ばし、すこやかな青少年を育てましょう。

1、心とからだを鍛え、幸せな家庭をつくりましょう。

1、隣人互いに助け合い、住みよいまちをきずきましょう。

会 員 憲 章

わたくしたち会員は、『自主・自立・共働・共助』の理念のもと豊かな人生経験を生かし、社会のよき担い手として活力ある地域社会をめざし、この憲章を定めます。

1、 わたくしたちは、信頼されるセンターをめざします。

1、 健康と安全を、常に心がけます。

1、 生きがいを持って、生涯現役で活動します。

1、 ニーズに応え、互いに助け合って働きます。

1、 奉仕の心で、地域社会に貢献するよう努めます。

(平成 26 年 4 月 1 日制定)

総 会 次 第

1. 開会の辞
2. 黙祷（会員物故者）
3. 理事長挨拶
4. 来賓祝辞
5. 来賓紹介
6. 市民憲章・会員憲章唱和
7. 功労会員表彰
8. 部会活動報告（くらし・子育て支援部会、安全・適正就業部会）
9. 議長選出
10. 議 事
 - 1) 報告第1号 令和7年度収支補正予算について
 - 2) 報告第2号 令和8年度事業計画について
 - 3) 報告第3号 令和8年度収支予算について
 - 4) 議案第1号 令和7年度事業報告について
 - 5) 議案第2号 令和7年度収支決算について
監査報告
 - 6) 議案第3号 役員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正について
 - 7) 議案第4号 役員の選任について
11. 議長退任
12. 閉会の辞

令和 8 年度定時総会功労会員表彰対象者

(敬称略)

1.功労会員表彰者 (在籍 10 年以上)

(令和 8 年 5 月 1 日現在)

青木 清一	安部 准二	幾野 栄二	市川 勉
成亥 喜世	井上 雅夫	太田 和男	沖田 文子
落合 俊文	鎌田 寛	河野 富士男	國松 逸雄
佐藤 猛	佐藤 慶子	嶋林 みつ子	武村 代二
中谷 智計	西川 よし子	西村 恒佳	原 智恵子
馬淵 恒雄	村井 幸子	森田 とも枝	山田 研次
山田 敏密	山本 昌司	山元 美代子	米津 進

2. 労会員表彰者（在籍20年以上）

（令和8年5月1日現在）

井之口 郁子	今村 眞一	街道 敏栄	茅島 康彦
川端 豊子	北井 宇女子	北出 富代	木寺 攸一郎
木村 巖	柴田 多鶴子	園田 重治	高田 好治
田中 明雄	田中 信治	千代 暢子	千野 住子
中尾 勝彦	中嶋 三好	中村 治子	西村 正男
原田 澄子	矢野 俊治	山川 慶子	山川 末吉
吉野 三郎	渡辺 丈夫		

3. 功労役員表彰者（連続3期・6年以上で事業運営の功労者）

（令和8年5月1日現在）

鈴木 元彦

報告第2号 令和8年度事業計画について

公益社団法人 栗東市シルバー人材センター

令和8年度 事業計画

(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

【はじめに】

総務省統計局が、「敬老の日」を迎えるに当たって取りまとめた「統計からみた我が国の高齢者のすがた」では、65歳以上人口は、3,619万人（令和7年9月15日現在推計）と、前年の3,624万人に比べ5万人の減少となっています。

一方、総人口に占める割合は29.4%と、前年（29.3%）に比べ0.1ポイント上昇し過去最高となり、今後、益々少子高齢化が進行していきます。

とりわけ「人生100年時代」と言われる現代、健康寿命の延伸により「働きたい」という意欲ある高齢者が増え、単なる人手不足の穴埋めではなく、持続可能な社会成長のための戦略的要素として重要性を増しています。

特に、65歳までは生計のために就労し、その後は自分が思う新たな仕事や社会活動の“重さ”（量や時間）を調整しながら、まさに生きがいのために活躍し続けられる就業環境が求められています。

こうした高年齢者に対し「シルバー人材センター」は、日常生活に密着した軽作業等の就業機会を提供し、地域社会の活性化と労働力確保を支える重要な役割を果たしています。

令和8年度の事業運営については引き続き、高齢者に就業機会を提供し、生きがいの充実や社会参加の促進、地域社会の活性化（特に高齢化社会における活力向上）を目的に、シルバー人材センターの更なる発展に向け次の事項を重点に積極的な展開を図ります。

重点事項

1. 会員の確保・拡大
2. 就業機会の開拓・拡大
3. 安全・適正就業の推進
4. 事業運営基盤の強化
5. 地方自治体・関係機関・地域団体との連携

1. 会員の確保・拡大

シルバー人材センターの会員拡大では、65歳までの雇用確保義務化（定年延長）や70歳までの就業努力義務化（再雇用制度）の普及により、あえてシルバー人材センターを選ぶ高齢者が全国的に減少し、会員獲得と高齢化が喫緊の課題となっています。

当センターでは、働きたいと願う高齢者の希望を叶える就業支援の充実に取り組むとともに、センターの役割やメリット（臨時的・短期的就業）をチラシの全戸配布や「広報誌」を通じて広く周知を図り、会員の拡大に繋げていきます。

また、家事援助などの地域密着型のニーズに対応するため、女性会員の確保に繋げる各種講習会・研修会を開催します。

- (1) 様々な媒体を活用した広報活動による会員募集と獲得（強化）
- (2) 会員自身が広告塔としてセンター認知度向上に向けた活動展開
- (3) 「いつでも」、「どこでも」を合言葉に web 入会システムを活用した入会の促進
- (4) 女性会員限定や女性向けの講習会、交流会の実施による女性会員の獲得（強化）
- (5) 会員向け講習会等を活用したPR活動（一般参加も組み合わせたアトラクションの実施）
- (6) 入会後のフォローアップ（未就業会員への就業相談・就業促進）による退会抑制（強化）
- (7) 退会者へのアンケート実施による退会理由の把握（新規）

2. 就業機会の開拓・拡大

少子高齢化により労働力人口が減少するなか、労働力として高齢者に注目が集まっています。

高齢者の多くは、自宅からそう離れていないところで無理なく楽しく働けること、そして何よりも“感謝される喜び（ありがとうと言われること）”が新たな活躍のモチベーションとなる就業機会の開拓・拡大に取り組みます。

また、ボランティア活動やクラブ・サークル活動等、就業以外でも長く活躍できる居場所の提供に努めます。

- (1) 「高齢者に相応しい」活躍の場所・仕事の開拓（請負就業事業・労働者派遣事業・職業紹介事業の取り組み）（強化）
- (2) 会員のチャレンジ精神を高める講習会・研修会の開催（積極的な能力開発事業の取り組み）（強化）
- (3) 会員自らの能力や希望に応じた就業機会の提供
- (4) 家事援助や剪定、除草作業など、人手不足分野での後継者育成
- (5) 役員等による就業先への個別訪問によるニーズの把握と営業活動
- (6) 会員の持つ優れた知識や技術、技能等の活用と継承（強化）

3. 安全・適正就業の推進

「安全はすべてに優先する」、「安全なくして就業なし」という基本理念に基づき、安全な作業環境を確保する「危険ゼロ」と事故の撲滅を目指し、会員の安全意識の向上と事故防止対策の徹底を図ります。

また、ハラスメントは人権問題との認識のもと、お互い仲良く助け合いながら、働く喜びを分かち合う意識を高め、人権が尊重された差別のない明るいセンターの事業運営に努めます。

- (1) 安全・適正就業部会活動による安全対策の推進
- (2) 「安全大会」での安全・適正就業の強化
- (3) 「人権大会」での人権意識の向上
- (4) 安全・適正就業部会員及び事務局職員、役員による安全就業パトロールの実施（1回／月の継続）（強化）
- (5) 「安全だより」による安全就業啓発活動
- (6) 会員に対する「安全就業ガイドライン」の周知徹底
- (7) ローテーション就業及びワークシェアリングによる就業機会の増加
- (8) 職種班ごとに班長を中心としたKYT活動^{注1}による安全教育（新規）
- (9) 日頃のコミュニケーションの活性化に向けた講習会・研修会の実施（新規）

※注1：KYT活動とは、職場や作業現場に潜む危険要因（リスク）を、チームで事前に予測・話し合い、対策を立てて労働災害を未然に防ぐ小集団活動。

4. 事業運営基盤の強化

令和7年4月から施行の「改正公益法人法」に適切に対応するとともに、特に財務規律の柔軟化・明確化として収支相償の原則が見直され、中期的期間（5年間）での収支均衡が図れることや、将来の公益目的事業を充実させるための資金の設置が可能となり、これらを活用した効率的・効果的な事業活動を推進します。

更に、外部理事・外部監事の導入により、外部の視点を取り入れ、意思決定の透明性向上、専門知識に基づく助言、そして公益性維持のためのガバナンス（組織統治）の強化に努めるとともに、インボイス制度やフリーランス新法に引き続き適切に対応します。

- (1) 当センターの事業推進の要となる理事会の活性化（新規）
- (2) 会員の積極的な事業参画に向けた部会や委員会、地域班、職群班の連携強化による組織の活性化（新規）
- (3) デジタル技術が会員の身近なツールとなる講習会等の開催
- (4) ホームページや情報誌等を通じた積極的な情報発信によるセンターの認知度、存在感の向上（強化）
- (5) 今後のセンター事業を取り巻く環境を見据えて、新たな中期計画（第3次中期計画）の策定（新規）

5. 地方自治体・関係機関・地域団体との連携

高齢者の「生きがい」や「社会参加」を目的とした福祉的な側面から、多様な就業ニーズに対応する「労働力確保」の担い手へと変革を求められるなか、市をはじめ関係機関・地域団体と連携して、高齢者の生きがい就労促進と地域課題解決（人手不足、生活支援）に努めます。

- (1) 地域の高年齢者の就業支援において、市をはじめハローワーク、商工会、社会福祉協議会など、それぞれの強みを生かした雇用と労働力確保に向けた連携
- (2) 県連合会や湖南ブロック連絡協議会（栗東市・草津市・守山市・野洲市）での情報共有と課題の解決に向けたシルバー人材センターの相互連携と機能強化

報告第3号 令和8年度収支予算について

公益社団法人栗東市シルバー人材センター収支予算書
令和8年 4月 1日から令和9年 3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	161,750,000	154,800,000	6,950,000	
受託事業収益	161,750,000	154,800,000	6,950,000	受託事業（配分金、材料費等）収入
労働者派遣事業等受託収益	9,600,000	9,800,000	△ 200,000	
労働者派遣事業等受託収益	9,600,000	9,800,000	△ 200,000	労働者派遣事業受託収入
受取会費	2,240,000	2,240,000	0	
正会員受取会費	2,240,000	2,240,000	0	
受取補助金等	34,153,000	33,500,000	653,000	
受取連合交付金	15,815,000	16,000,000	△ 185,000	連合会からの国庫補助金
受取市（区）町村補助金	18,338,000	16,000,000	2,338,000	栗東市からの補助金
ワークプラザ施設管理料収入	0	1,500,000	△ 1,500,000	ワークプラザ管理収入
受取負担金	400,000	400,000	0	
受取負担金	400,000	400,000	0	受取負担金
受取寄付金	0	0		
受取寄付金	0	0		
特定資産運用益	70,000	40,000	30,000	
特定資産受取利息	70,000	40,000	30,000	特定積立預金利息
雑収益	140,000	100,000	40,000	
受取利息	80,000	40,000	40,000	普通預金利息
雑収益	60,000	60,000	0	その他の雑収入
経常収益計	208,353,000	200,880,000	7,473,000	
(2) 経常費用				
事業費	206,760,073	200,250,787	6,509,286	
支払配分金	122,500,000	122,500,000	0	支払配分金
支払材料費等	6,500,000	6,500,000	0	支払材料費等
給料手当	32,390,582	31,188,268	1,202,314	職員給与等
社会保険料	4,440,476	4,088,709	351,767	社会保険料
法定福利費	99,641	93,552	6,089	児童手当拠出金
退職給付費用	2,052,183	2,597,995	△ 545,812	退職金掛金
福利厚生費	460,791	458,888	1,903	健康診断等
会議費	105,840	105,840	0	会議、講習会お茶代
旅費交通費	572,000	607,200	△ 35,200	役職員旅費交通
通信運搬費	1,781,551	1,780,896	655	電話、郵送料等
減価償却費	0	80,318	△ 80,318	固定資産減価償却費
什器備品費	330,000	220,000	110,000	事業用什器備品

科目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
消耗品費	1,162,952	1,106,160	56,792	事業、事務用消耗品
修繕費	275,000	220,000	55,000	施設、機材等修理
印刷製本費	1,947,000	1,694,000	253,000	会報、チラシ等印刷
光熱水料費	1,390,436	1,259,333	131,103	電気、ガス、水道料等
賃借料	6,557,905	5,365,168	1,192,737	車両、OA機器、会場等借用
保険料	2,756,400	2,686,400	70,000	会員保険、自動車保険
諸謝金	440,000	440,000	0	講習会講師謝金
租税公課	4,078,400	3,786,000	292,400	収入印紙、消費税
支払負担金	0	0	0	
委託費	15,274,316	11,827,460	3,446,856	顧問税理士、事務委託、OA保守等
研修費	330,000	330,000	0	講習会、研修会教材
支払手数料	264,000	264,000	0	物品購入振込手数料
支払利息	60,000	60,000	0	
役員報酬	756,000	756,000	0	理事長、役員報酬
役員等旅費交通費	201,600	201,600	0	部会委員等費用弁償
雑費	33,000	33,000	0	諸雑費

科目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
管理費	9,460,525	8,175,062	1,285,463	
役員報酬	484,000	384,000	100,000	理事長、役員報酬
給料手当	3,001,748	1,523,802	1,477,946	法人関与職員給与
社会保険料	269,799	239,718	30,081	社会保険料
法定福利費	6,129	5,485	644	児童手当拠出金
退職給付費用	97,580	115,962	△ 18,382	法人関与職員退職金
福利厚生費	62,009	60,312	1,697	法人関与職員健康診断等
会議費	54,000	54,000	0	総会お茶
役員等旅費交通費	87,600	87,600	0	部会委員等費用弁償
旅費交通費	88,000	52,800	35,200	県・近シ連総会等旅費
通信運搬費	71,299	71,954	△ 655	役員会、総会開催通知等
減価償却費	0	0	0	
什器備品費	330,000	330,000	0	施設備品
消耗品費	245,048	235,840	9,208	役員会、総会消耗品
修繕費	660,000	550,000	110,000	施設修理
印刷製本費	132,000	467,500	△ 335,500	総会議案書
光熱水料費	114,364	109,507	4,857	電気、水道料等
賃借料	632,535	722,712	△ 90,177	会場、OA機器、防犯カメラ等
保険料	393,600	173,600	220,000	役員賠償責任、施設総合保険
諸謝金	0	77,000	△ 77,000	
租税公課	351,600	344,000	7,600	登記収入印紙、消費税
支払負担金	505,000	505,000	0	全シ協、県シ連、各種年会費
委託費	1,104,214	1,105,270	△ 1,056	顧問税理士、OA機器ライセンス・保守等
支払手数料	110,000	110,000	0	物品購入振込手数料等
雑費	660,000	849,000	△ 189,000	諸雑費
経常費用計	216,220,598	208,425,849	7,794,749	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 7,867,598	△ 7,545,849	△ 321,749	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	
.....				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産売却（除却）損	0	0	0	
.....				

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 7,867,598	△ 7,545,849	△ 321,749	
一般正味財産期首残高	29,500,000	26,200,000	3,300,000	
一般正味財産期末残高	21,632,402	18,654,151	2,978,251	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
受取補助金等				
.....				
一般正味財産への振替額				
.....				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	21,632,402	18,654,151	2,978,251	

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

科目	予算額	予算額	増減	備考
【投資活動収支の部】				
〈投資活動収入〉				
固定資産売却収入	0	0	0	
車輛運搬具売却収入	0	0	0	
什器備品売却収入	0	0	0	
電話加入権売却収入	0	0	0	
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0	
敷金戻り収入	0	0	0	
保証金戻り収入	0	0	0	
預託金戻り収入	0	0	0	
特定資産取崩収入	0	0	0	
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	
公益充実資金取崩収入	0	0	0	
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
〈投資活動支出〉				
固定資産取得支出	0	0	0	
車輛運搬具購入支出	0	0	0	
什器備品購入支出	0	0	0	
電話加入権購入支出	0	0	0	
リース資産購入支出	0	0	0	
敷金・保証金等支出	0	0	0	
敷金支出	0	0	0	
保証金支出	0	0	0	
預託金支出	0	0	0	
特定資産取得支出	2,812,560	1,405,672	1,406,888	

科目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
退職給付引当資産取得支出	812,560	1,405,672	△ 593,112	
公益充実資金取得支出	2,000,000	0	2,000,000	
減価償却引当資産取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	2,812,560	1,405,672	1,406,888	
【財務活動収支の部】				
〈財務活動収入〉				
借入金収入	20,000,000	20,000,000	0	
短期借入金収入	20,000,000	20,000,000	0	
リース債務収入	0	0	0	
リース債務収入	0	0	0	
財務活動収入計	20,000,000	20,000,000	0	
〈財務活動支出〉				
借入金返済支出	20,000,000	20,000,000	0	
短期借入金返済支出	20,000,000	20,000,000	0	
リース債務返済支出	0	0	0	
リース債務返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	20,000,000	20,000,000	0	

2. 借入金限度額 短期借入金限度額は20,000,000円とする。

3. 債務負担額

システムリース

令和8年度	729,960 円
令和9年度	729,960 円
合 計	1,459,920 円

①自動車リース「滋賀400て5525」

令和8年度	429,000 円
令和9年度	429,000 円
令和10年度	214,500 円
合 計	1,072,500 円

防犯カメラリース

令和8年度	237,600 円
令和9年度	237,600 円
令和10年度	237,600 円
令和11年度	237,600 円
令和12年度	158,400 円
合 計	1,108,800 円

②自動車リース「滋賀480て5036」

令和8年度	232,320 円
令和9年度	135,520 円
合 計	367,840 円

印刷機リース

令和8年度	68,640 円
合 計	68,640 円

③自動車リース「滋賀480に7052」

令和8年度	198,000 円
令和9年度	198,000 円
令和10年度	198,000 円
令和11年度	198,000 円
令和12年度	148,500 円
合 計	940,500 円

電話機リース

令和8年度	323,400 円
令和9年度	323,400 円
合 計	646,800 円

④自動車リース「滋賀480に7643」

令和8年度	198,000 円
令和9年度	198,000 円
令和10年度	198,000 円
令和11年度	198,000 円
令和12年度	165,000 円
合 計	957,000 円

複合機リース

令和8年度	109,200 円
合 計	109,200 円

AEDリース

令和8年度	32,340 円
合 計	32,340 円

⑤自動車リース「滋賀480に7065」

令和8年度	260,040 円
令和9年度	260,040 円
令和10年度	260,040 円
令和11年度	260,040 円
令和12年度	157,600 円
合 計	1,197,760 円

⑥自動車リース「滋賀480て1381」

令和8年度	204,600 円
令和9年度	17,050 円
合 計	221,650 円

4. 弾力条項

受託事業収益の増加に連動する費用(支払配分金、支払材料費等)に限り、予算を超えて執行することが出来る。

⑦自動車リース「滋賀480て1382」

令和8年度	204,600 円
令和9年度	17,050 円
合 計	221,650 円

議案第1号 令和7年度事業報告

公益社団法人 栗東市シルバー人材センター 令和7年度 事業報告

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

令和7年度の日本経済は、春季労使交渉における賃上げ率も昨年度を上回るなど、各所においてこれまでにない明るい動きがみられました。

一方、GDPの過半を占める個人消費は、食料品など身近な物の価格が上昇し、賃金・所得の伸びに比べて力強さを欠いた状態が続いています。

また、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる「2025年問題」の年であり、高齢化率も29.4%と過去最高に達し、介護・医療サービスの需要増が課題となっています。

政府方針の65歳までの雇用確保措置や70歳までの就業確保措置（努力義務）が浸透したことにより、全国のシルバー人材センターが掲げる「第2次会員100万人達成計画」の状況は低迷し、深刻化する会員の高齢化と減少が顕著となり、あらためて会員拡大の取り組み強化が叫ばれています。

こうした中、当シルバー人材センターは、昭和60年11月13日の創立以来40周年の節目を迎え、記念式典や記念誌の発行を行いました。

40年を振り返る上で、これまでの歩みを「宝」とし、地域社会と高齢者の懸け橋としての役割を再認識するとともに、これまでセンターを支えてきた会員や関係者への感謝の思いを共有する場となりました。

40周年を単なる歴史の振り返りにとどまらず、これまで築き上げた「高齢者の生きがい就業」という価値を、次の時代に向けて持続・発展させることが出来ました。

併せて開催した「シルバー作品展2025」では、会員が長年培った技術や思いを伝える交流の場とともに、センターの魅力発信に繋がったと考えます。

◇会員数の推移

	R7年度	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度
総会員数	498	498	497	497	486	486
男性	321	321	325	329	331	327
女性	177	177	172	168	165	159
内プラチナ会員	62	56	53	52	61	71
入会者数	50	52	48	63	58	43
退会者数	50	51	48	62	48	57
平均年齢	76.4	75.8	75.5	75.1	74.8	74.6

◇事業実績の推移

	R7年度	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度
契約件数 (件)	2,833	2,956	2,934	3,031	3,026	3,206
契約額 (千円)	220,148	217,405	217,279	213,183	207,368	204,285
受託事業	120,947	119,663	122,634	124,685	124,685	133,411
派遣事業	99,201	97,742	94,645	82,682	82,682	70,874
前年度比較 (契約額)	+1.3%	+0.06%	+1.9%	+2.8%	+1.5%	-4.7%

令和8年3月末の会員数は498人となり、高齢による体調不良などから年度当初に集中する退会者に対し、一年をかけ新規入会者を増やすことで昨年度末の会員数を維持することが出来ました。

また、会員で成り立つシルバー人材センターにとっては、会員の拡大は必須であり事業実績にも大きく影響し契約件数、契約額ともに伸び悩みが続いています。

1. 会員の拡大（退会者の抑制とともに女性会員の拡大）

月3回の入会説明会を継続して開催するとともに、会員募集チラシを全戸配布するなど新規会員の獲得に努めてきました。

特に、入会説明会では、参加者がシルバーでの就業に求めるものを丁寧に聞き取るなど、参加者に寄り添った説明会となることを心がけました。

シルバー会員の働く姿を見たり、直接会員から紹介を受けるなど、会員自身が広告塔となって頂いたことが新規入会に繋がっています。

更に退会抑制の取り組みでは、会員のコミュニティ強化（仲間づくり）の場となる「音楽広場」や、センターに気軽に来ていただける環境づくりとしてプラチナ会員向けのカードゲーム（U-1 グランプリ）を開催しました。

しかし「音楽広場」では会場に合わせた人数制限を行ったことや、カードゲームでは周知不足があり、多くの方々に参加頂けなかったことが反省となりました。

また会員20年表彰を新たに設け、これまでの長年の努力が公式に認められたことを実感し「まだまだ元気に働きたい」という就業意欲を強く引き出すことで「生涯現役」の促進に繋がりました。

2. 就業機会の開拓・拡大

就業担当職員が就業先にこまめに出向き、担当者との打ち合わせの中で、新たな就業空間（分野）や新たな企業での清掃業務の開拓に努めました。

特に、栗東市内での大規模な埋蔵文化財発掘調査業務が終了を迎え、新たな派遣先として守山市、野洲市での埋蔵文化財発掘調査業務を開拓することが出来ました。

また、今後、ますます需要が見込まれる福祉・家事援助分野で、訪問による食事作りサービスの就業を見出すことが出来ました。

ただ、昨年度は、剪定・除草作業の依頼に対し、対応出来る会員の不足からお断りする事態が続くなど、今後の安定した受注体制を維持していく上で、特に人材不足分野での会員の拡充が必要不可欠と痛感する年となりました。

こうした状況に対し、新たな就業へチャレンジする意識改革となる講習会（剪定・草刈講習）に会員と共に一般の方にも参加頂き、新たな会員獲得に努めました。

3. 安全就業の推進（「他人ごと」ではなく「自分ごと」）

安全は「自己管理と自己責任」の自覚のもと「自分の安全は自分で守る」を合言葉に、毎月の安全ニュースや安全パトロールを通じ機会を逃がすことなく意識啓発に努めてきました。

しかし、令和6年度の傷害事故、賠償責任事故合計が4件であったのに比べ令和7年度は傷害事故4件、賠償責任事故4件、合計8件と倍増する事態となりました。

「自分には関係ない」、「自分だけは大丈夫」という意識や思い込みに加え、会員自身の高年齢化による身体能力の衰退への自覚欠如などが大きな原因と考えられます。

こうした中、令和7・8年度の「事故ゼロ」を目指した「滋賀県シルバー人材センター安全標語」に当センター会員の 住田保彦 さんの

【今一度、初心に戻り 再確認】

が最優秀作品に選ばれ、会員の安全就業の意識と安全活動の向上の励みとなりました。

就業中の事故が本人だけでなく家族や依頼主を巻き込み、身体的、精神的、経済的に大きな影響を与えることを「安全大会」で共に学び、あらためて就業

中の事故撲滅に向け、会員と役職員が一丸となり取り組みました。

また、年々厳しくなる夏の暑さ対策として、緊急対策グッズをまとめた応急袋を携行することにより熱中症予防にも努めました。

4. 運営体制の強化（会員とともにデジタル化の推進）

当センターでは、最低賃金の引上げに伴う単価の改正やインボイス制度、フリーランス新法への対応を図りました。

また、利便性の向上及び業務の効率化を図るためのデジタル技術の活用では特にフリーランス新法に対応した給付の内容、報酬の額、支払期日等の明示に情報発信ツール「Smile to Smile」（スマスマ）の活用を進めてきました。

ただ、「Smile to Smile」（スマスマ）が、センター事業連絡やフリーランス新法だけに特化した活用となり、会員同士の交流場（ツール）と出来なかったことを反省に、次年度は会員からの身近な情報発信ツールとなるよう取り組みを進めていきます。

また、センターロビーを「まちのクールオアシス」として、年々厳しくなる猛暑による熱中症リスクから地域住民の命と健康を守るという「社会貢献」と安心して立ち寄れるセンターづくりを通じ、「地域との信頼関係強化」に努めました。

5. 地方自治体・関係機関・地域団体との連携

栗東市や各種機関、地域団体、特に湖南ブロック連絡協議会（栗東市、草津市、守山市、野洲市）での事業運営についての情報収集と共有を図り、会員と役職員が連携した組織の充実強化と効果的な事業運営を展開しました。

また、毎年10月に実施する「シルバー環境美化活動」を、今年度は県下で開催された国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会と連携し、9月5日に一般参加者も含め50名の参加のもと栗東駅前で開催し、高齢者の能力を活かした地域社会づくりを目指す当センターの取り組みを発進することが出来ました。

		<p>○定款報告事項3号：正会員の入会について 4号：職務執行状況について</p> <p>○報告事項：会員数・事業実績の推移について ：傷害事故・賠償責任事故の発生状況について（連合会報告） ：専門部会活動状況について ：会員の退会について</p> <p>○協議事項：市制功労者表彰の推薦について ：人権問題研修推進委員会の開催について</p> <p>○その他：濟生会看護専門学校実習生の受け入れ事業について ：剪定作業受入れ停止について（報告） ：シルバー環境美化活動について ：センター創立40周年記念誌について ：令和6年度無事故無違反100日運動達成事業所表彰（報告） ：賠償責任事故（当センター発生）について（報告）</p>
8月27日	第3回	<p>○決議事項 第8号：人権問題研修推進要綱の改正について 第9号：表彰内規の改正について</p> <p>○定款報告事項5号：正会員の入会について 6号：職務執行状況について</p> <p>○報告事項：会員数・事業実績の推移について ：傷害事故・賠償責任事故の発生状況について（連合会報告） ：専門部会活動状況について ：会員の退会について</p> <p>○協議事項：センター創立40周年記念式典について ：シルバー環境美化活動について ：栗東シルバーワークプラザ指定管理の変更について</p> <p>○その他：湖南ブロック連絡協議会について（報告） ：濟生会看護専門学校実習生の受け入れ事業について（報告） ：熱中症対策「クールオアシス」について（報告） ：賠償責任事故（当センター発生）について（報告）</p>
10月22日	第4回	<p>○決議事項 第10号：プラチナ会員の承認について</p>

		<p>○定款報告事項7号：正会員の入会について 8号：職務執行状況について</p> <p>○報告事項：会員数・事業実績の推移について ：傷害事故・賠償責任事故の発生状況について（連合会報告） ：専門部会活動状況について</p> <p>○協議事項：役員報酬等及び費用に関する規程の改正について ：職員の異動に伴う事務分担について</p> <p>○その他：シルバー環境美化活動について（報告） ：安全大会について ：センター創立40周年記念について ：クーリングシェルター協定の締結について ：労働局経理事務立入指導について ：年末の交通安全県民運動について</p>
12月17日	第5回	<p>○定款報告事項 9号：正会員の入会について 10号：職務執行状況について</p> <p>○報告事項：会員数・事業実績の推移 ：傷害事故・賠償責任事故の発生状況について（連合会報告） ：専門部会活動状況について</p> <p>○協議事項：役員報酬等及び費用に関する規程の改正について ：人権問題研修推進委員会の開催について ：令和8年度済生会看護専門学校実習生の受け入れ事業について</p> <p>○その他：理事・監事候補者選考委員会の設置について ：職員の採用について（報告） ：センター創立40周年記念式典について（報告） ：シルバー作品展について（報告） ：労働局経理事務立入指導について（報告） ：安全大会について（報告） ：済生会看護学校模擬患者の派遣について（報告） ：U-1グランプリについて（報告） ：わたSHIGA輝く国スポ・障スポ残余財産の譲渡について ：グループホームの建設工事について</p>
令和8年 2月18日	第6回	<p>○決議事項 第11号：プラチナ会員の承認について</p>

<p>令和8年 3月18日</p>	<p>第7回</p>	<p>第12号：令和8年度定時総会の招集について 第13号：役員報酬等及び費用に関する規程の改正について 第14号：公益充実資金の創設に伴う取扱規程の制定について 第15号：財務規程の改正について 第16号：文書等配布手数料の支払いに関する規程の改正について</p> <p>○定款報告事項11号：正会員の入会について 12号：職務執行状況について</p> <p>○報告事項：会員数・事業実績の推移について ：傷害事故・賠償責任事故の発生状況について（連合会報告） ：専門部会活動状況について ：会員の退会について</p> <p>○その他：理事・監事候補者選考委員会の設置について（報告） ：栗東シルバーワークプラザの使用貸借について（報告） ：傷害事故（当センター発生）について（報告）</p> <p>○決議事項 第17号：令和8年度定時総会の開催日の変更について 第18号：公益充実資金積立計画について 第19号：令和7年度 収支補正予算について 第20号：令和8年度 事業計画について 第21号：令和8年度 収支予算について 第22号：資金調達及び設備投資の見込みについて</p> <p>○定款報告事項13号：正会員の入会について 14号：職務執行状況について</p> <p>○報告事項：会員数・事業実績の推移について ：傷害事故・賠償責任事故の発生状況について（連合会報告） ：専門部会活動状況について ：会員の退会について</p> <p>○協議事項：令和7年度事業実績及び令和8年度事業計画について</p> <p>○その他：湖南ブロック連絡協議会について（報告）</p>
-----------------------	------------	---

(3) 専門部会

◇企画運営部会

年月日	内 容
令和7年	
4月23日	(部会) 令和6年度事業報告、収支決算、定時総会役割分担について
6月19日	(部会) 40周年記念事業、40周年記念誌、シルバー作品展について
7月23日	(部会) 40周年記念事業、シルバー環境美化活動、熱中症対策について
9月17日	(部会) 40周年記念事業、記念誌、シルバー作品展、その他について
10月21日	(部会) 40周年記念事業、シルバー作品展、令和8年度事業予算、その他について
令和8年	
1月20日	(部会) 令和8年度 各部会事業計画、予算、40周年記念事業報告について
3月10日	(部会) 令和8年度事業計画、収支予算について

◇安全・適正就業部会

年月日	内 容
令和7年	
5月13日	安全パトロール(上鉤、高野、小平井の剪定作業)
6月30日	安全パトロール(手原、辻、小平井の剪定作業)
7月 8日	安全パトロール(手原の除草作業、縹の剪定作業)
8月25日	安全パトロール(御園、野尻の剪定作業)
9月 9日	安全パトロール(御園、小柿、縹の剪定作業)
9月25日	(部会) R7年度安全大会、安全パトロール、各種講習会実績報告について
10月 9日	剪定講習会(参加者12名、内一般6名) 講師:平塚英史氏
10月14日	安全パトロール(荒張、小柿、霊仙寺、手原の剪定作業)
11月11日	安全パトロール(蜂屋、荒張、縹の除草・剪定作業)
12月 4日	安全大会(会員43名) 講師:県警本部高齢者交通安全推進室
12月 9日	安全パトロール(辻、縹の剪定作業)
令和8年	
1月27日	安全パトロール(東坂の剪定作業)
2月27日	(部会) 令和7年度事業報告、令和8年度事業計画について
3月12日	安全パトロール(御園、霊仙寺の剪定、除草作業)

◇くらし・子育て支援部会

年月日	内 容
令和7年	
4月15日	(部会) 令和7年度事業計画、日程調整、その他
4月18日	(作業部会) お出かけマロンばあば用品作成
5月20日	(交流会) 「絵文字」
6月17日	(勉強会) お出かけ・マロン合同勉強会(会員12名)

6月17日	(部会) 令和7年度事業計画 7月趣味の会について
7月29日	(趣味の会) 健康：自彊術
9月16日	(部会) 令和7年度後期事業、クリスマス会、趣味の会(2月)の検討
10月21日	(趣味の会) ランチ会(会員19名)
11月 4日	(部会) 令和7年度後期事業、趣味の会、世代間交流会の検討、その他
12月19日	世代間交流講座「マロンばあばとクリスマス」参加者24人(会員13人・職員2名)
令和8年	
2月17日	(趣味の会) 音楽広場：昭和歌謡バンド「ゴールド」(会員36人)
3月17日	(勉強会) おでかけ・マロン合同勉強会
〃	(部会) 令和7年度事業報告、令和8年度事業計画、その他
6月～2月	おでかけシルバーママ・パパ(年間9回)

◇地域組織部会

年月日	内 容
令和7年	
7月 4日	(部会) シルバー環境美化活動、シルバー交流会等について
9月 5日	シルバー環境美化活動(全地域合同：栗東駅前広場他)
10月24日	(部会) シルバー創立40周年記念事業、環境美化活動報告(会員47名)等について
令和8年	
3月13日	(部会) 令和7年度事業報告、班長・地区委員の選出について 令和8年度事業計画・予算について

◇広報部会

年月日	内 容
令和7年	
4月 4日	(部会) センターニュース105号 第1回編集会議
4月15日	(部会) センターニュース105号 第2回編集会議
4月25日	(部会) センターニュース105号 第3回編集会議
5月20日	(部会) 「いざかい」NO.111号 第1回編集会議
6月 5日	(部会) 「いざかい」NO.111号 第2回編集会議
6月17日	(部会) 「いざかい」NO.111号 第3回編集会議
7月 3日	(部会) 「いざかい」NO.111号 第4回編集会議
9月25日	(部会) 「いざかい」NO.112号 第1回編集会議
10月22日	(部会) 「いざかい」NO.112号 第2回編集会議
11月12日	(部会) 「いざかい」NO.112号 第3回編集会議
令和8年	
1月20日	(部会) センターニュース106号 第1回編集会議
2月10日	(部会) センターニュース106号 第2回編集会議
2月24日	(部会) センターニュース106号 第3回編集会議
3月24日	(部会) センターニュース107号 第1回編集会議

(4) 会議等

年月日	内 容
令和7年	
4月 1日	入会手続き事務
4月 2日	三役会議（理事長・副理事長・事務局長・事務局次長）
4月 8日	入会手続き事務
4月15日	入会手続き事務
4月19日	栗東市老人クラブ連合会 通常総会（理事長）
4月22日	入会手続き事務
5月 2日	栗東市国スポ・障スポ実行委員会（理事長）
5月13日	入会手続き事務
5月14日	三役会議（理事長・副理事長・事務局長・事務局次長）
5月17日	部落解放・人権政策確立要求びわこ南部地域実行委員会 定期総会（事務局長）
5月20日	栗東市事業所人権教育推進協議会 総会（事務局長）
〃	入会手続き事務
5月27日	入会手続き事務
5月29日	一般社団法人 栗東市観光協会 理事会（理事長）
6月 3日	入会手続き事務
6月 4日	三役会議（理事長・副理事長・事務局長・事務局次長）
6月 6日	草津・栗東安全運転管理者協会 総会（事務局長）
6月10日	入会手続き事務
6月13日	滋賀県シルバー人材センター連合会 総会（理事長・事務局長）
6月17日	入会手続き事務
6月20日	近畿シルバー人材センター連絡協議会 総会（理事長）
6月24日	入会手続き事務
6月27日	観光協会定時総会（理事長）
7月 1日	入会手続き事務
7月 2日	三役会議（理事長・副理事長・事務局長・事務局次長）
7月 8日	入会手続き事務
7月10日	滋賀県シルバー人材センター連合会 安全就業推進委員会（担当職員）
7月15日	入会手続き事務
7月16日	第1回人権問題研修推進委員会（理事長・副理事長・事務局長・事務局次長）
7月22日	入会手続き事務
7月29日	入会手続き事務
7月30日	第1回安全・適正就業推進委員会（部会長・担当職員・事務局長）
8月 5日	入会手続き事務
〃	第1回湖南ブロック連絡協議会（理事長・副理事長・事務局長）
8月 6日	三役会議（理事長・副理事長・事務局長・事務局次長）
8月12日	入会手続き事務
8月19日	滋賀県シルバー人材センター連合会 安全就業推進委員会（担当職員）

8月19日	入会手続き事務
8月26日	入会手続き事務
9月 2日	入会手続き事務
9月 3日	三役会議（理事長・副理事長・事務局長・事務局次長）
9月 9日	入会手続き事務
9月16日	入会手続き事務
9月30日	入会手続き事務
10月 1日	三役会議（理事長・副理事長・事務局長・事務局次長）
10月 7日	入会手続き事務
10月10日	事務局長会議（事務局長）zoom会議
10月14日	入会手続き事務
10月21日	入会手続き事務
10月28日	社会福祉協議会 運営会議（理事長）
//	入会手続き事務
11月 4日	入会手続き事務
11月11日	入会手続き事務
11月12日	シルバー事業総合検討委員会作業部会（事務局長）
11月18日	入会手続き事務
11月19日	三役会議（理事長・副理事長・事務局長・事務局次長）
11月20日	労働局経理立入指導（連合会：中島事務局長、栗東SC：事務局長、事務局次長）
11月21日	U-1グランプリ大会（第1回）
11月25日	入会手続き事務
12月 2日	入会手続き事務
12月 3日	三役会議（理事長・副理事長・事務局長・事務局次長）
12月 9日	入会手続き事務
12月12日	U-1グランプリ大会（第2回）
12月16日	入会手続き事務
12月22日	シルバー事業総合検討委員会作業部会（事務局長）
12月23日	入会手続き事務
令和8年	
1月 6日	入会手続き事務
1月13日	入会手続き事務
1月14日	三役会議（理事長・副理事長・事務局長・事務局次長）
1月20日	入会手続き事務
1月27日	入会手続き事務
1月28日	第2回人権問題研修推進委員会（理事長・副理事長・事務局長・事務局次長）
1月29日	事務局長会議（事務局長）zoom会議
2月 3日	入会手続き事務
2月 4日	三役会議（理事長・副理事長・事務局長・事務局次長）
2月10日	入会手続き事務
2月16日	栗東市空家等対策協議会（事務局長）

2月17日	第2回安全・適正就業推進会議（部会長・職員）
〃	入会手続き事務
2月20日	第1回 理事・監事候補者選考委員会（事務局長）
2月24日	入会手続き事務
3月 3日	入会手続き事務
3月 4日	三役会議（理事長・副理事長・事務局長・事務局次長）
3月 9日	第2回湖南ブロック連絡協議会（理事長・副理事長・事務局長）
3月10日	入会手続き事務
3月17日	入会手続き事務
3月23日	第2回 理事・監事候補者選考委員会（事務局長）
3月24日	入会手続き事務
3月31日	入会手続き事務

(5) シルバー説明会

	内 容	場 所	参加者数
令和7年			
4月 8日	シルバー説明会	当センター	1
4月16日	シルバー説明会	コミセン大宝東	1
4月22日	シルバー説明会	当センター	2
5月13日	シルバー説明会	当センター	1
5月21日	シルバー説明会	コミセン大宝東	0
5月27日	シルバー説明会	当センター	2
6月10日	シルバー説明会	当センター	2
6月18日	シルバー説明会	コミセン大宝東	0
6月24日	シルバー説明会	当センター	1
7月 8日	シルバー説明会	当センター	0
7月16日	シルバー説明会	コミセン大宝東	0
7月22日	シルバー説明会	当センター	2
8月12日	シルバー説明会	当センター	2
8月20日	シルバー説明会	コミセン大宝東	4
8月26日	シルバー説明会	当センター	6
9月 9日	シルバー説明会	当センター	2
9月17日	シルバー説明会	コミセン大宝東	3
10月14日	シルバー説明会	当センター	1
10月15日	シルバー説明会	コミセン大宝東	0
10月28日	シルバー説明会	当センター	1
11月11日	シルバー説明会	当センター	2
11月19日	シルバー説明会	コミセン大宝東	0
11月25日	シルバー説明会	当センター	2

12月 9日	シルバー説明会	当センター	1
12月17日	シルバー説明会	コミセン大宝東	1
12月23日	シルバー説明会	当センター	1
令和8年			
1月13日	シルバー説明会	当センター	0
1月21日	シルバー説明会	コミセン大宝東	5
1月27日	シルバー説明会	当センター	2
2月10日	シルバー説明会	当センター	2
2月18日	シルバー説明会	コミセン大宝東	1
2月24日	シルバー説明会	コミセン大宝東	4
3月10日	シルバー説明会	当センター	2
3月18日	シルバー説明会	コミセン大宝東	6
3月24日	シルバー説明会	当センター	3
計			63人

(6) 一時預かり

	内 容	開設日数	利用者数	会員延人員
令和7年				
4月	一時預かり「マロンばあばのおうち」	7日	17人	27人
5月	一時預かり「マロンばあばのおうち」	9日	16人	39人
6月	一時預かり「マロンばあばのおうち」	6日	12人	24人
7月	一時預かり「マロンばあばのおうち」	9日	21人	30人
8月	一時預かり「マロンばあばのおうち」	10日	31人	38人
9月	一時預かり「マロンばあばのおうち」	6日	10人	14人
10月	一時預かり「マロンばあばのおうち」	9日	17人	25人
11月	一時預かり「マロンばあばのおうち」	2日	4人	8人
12月	一時預かり「マロンばあばのおうち」	7日	11人	22人
令和8年				
1月	一時預かり「マロンばあばのおうち」	5日	7人	10人
2月	一時預かり「マロンばあばのおうち」	8日	15人	18人
3月	一時預かり「マロンばあばのおうち」	12日	27人	48人
計		90日	188人	303人

※一時預かり

<p>◇こんな時、お子様のお世話をさせて頂いています。</p> <p>※学校やサークル活動などでお子様を連れていけない時</p> <p>※急な用事ができた時</p> <p>※病院、美容院に行きたい時</p> <p>※育児疲れをリフレッシュしたい時</p>	<p>お預かり日：週3日（月・水・金曜日） （土・日、祝日、年末年始はお休み）</p> <p>ご利用時間：午前9時から午後4時まで</p> <p>対象年齢：満1歳から就学前児</p>
---	---

(7) 講習会・研修会等

年月日	内 容	場 所	参加 人数	講 師
令和7年				
4月15日	栗東市指定管理者研修	市役所	1	横田慎一（公認会計士）
5月17日	部落解放・人権政策確立要求びわこ南部地域実行委員会総会・記念講演会	草津クレハホール	1	実行委員会
5月20日	事業所人権教育推進協議会総会・研修会	市役所	1	宮川拓也さん
5月23日	人権大会	JAレーク滋賀栗東市総合センター	51	山下祐平さん 鎌田容子さん
5月26日	定期提出書類の作成等に関する説明会	県庁	2	県職員
6月 6日	草津・栗東安全運転管理者協会 通常総会	草津警察署	1	協議会職員
6月10日	事務局長会議（第1回）	県連合会	1	連合会 中島事務局長
6月11日	びわこ南部地域人権啓発連続講座	三雲ふれあいセンター	1	安岡 寛 氏
6月13日	滋賀県シルバー人材センター連合会 役職員研修	草津エストピアホテル	2	NRI社会情報システム（株）星一平さん
6月18日	済生会看護専門学校生実習受入	当センター	8	会員、事務局職員
6月27日	済生会看護専門学校生実習受入	当センター	8	会員、事務局職員
7月 1日	派遣元責任者講習会	京都市	1	株式会社ウェルネット
7月 1日	済生会看護専門学校生実習受入	当センター	7	会員、事務局職員
7月 9日	済生会看護専門学校生実習受入	当センター	7	会員、事務局職員
7月30日	安全就業推進委員会・講演会	県農業教育情報センター	4	饗庭明彦 氏
8月 5日	湖南ブロック連絡協議会	草津市市民交流センター	4	草津市
8月 6日	人権問題研修（事務局長）zoom会議	当センター	1	浅井英雄さん、山口久尚さん
8月22日	安全講習会（刈払い機講習）	当センター	17	（株）カナエ
8月25日	管内事務局職員研修会	大阪市	1	朝来市、養父市センター職員
10月 9日	剪定講習会	当センター	12	平塚英史さん
10月10日	高齢者グランドゴルフ大会	野洲川運動公園	1	老人クラブ
10月16日	安全運転管理者講習会	栗東芸術文化ホール さきら	1	警察本部 他
11月4日～ 11月10日	シルバー作品展2025	JAレーク滋賀栗東市総合センターロビー		会員16名、24作品
11月 7日	創立40周年記念式典 記念講演 会員交流会	JAレーク滋賀栗東市総合センター	82	池田恵俊 さん ハッピー小山 さん
12月 2日	企業内人権研修会	なごやかセンター	1	安岡 寛 氏
12月 4日	安全大会	JAレーク滋賀栗東市総合センター	43	県警本部
12月16日	職業紹介責任者講習会	大阪市	1	全国シルバー人材センター事業協会

12月18日	派遣元責任者講習会	大阪市	1	石川聡子氏
令和8年 1月6日	総合防災訓練（当センター事務局職員）	当センター	11	事務局長
1月7日	安全祈願	大宝神社	14	理事、事務局職員
1月22日 1月23日	接遇研修	当センター	16 18	研修オフィスSAKURA 櫻井悦子氏
1月28日	役職員人権研修会	当センター	11	橋本参与
2月5日	4市企業人権教育推進協議会研修会	アミカホール	1	上田修三氏
2月19日	会計職員調査研究会	草津市	2	連合会
2月21日	人権を考える市民のつどい	栗東芸術文化ホールさきら	1	前田良さん
2月26日	役職員研修会	草津市	1	連合会

◇ Smile to Smile（スマスマ）講習会

年月	内容	場所	参加人数	講師
令和7年				
4月（2回）	Smile to Smile講習会	当センター	13人	会員、事務局職員
5月（2回）	Smile to Smile講習会	当センター	7人	会員、事務局職員
6月（3回）	Smile to Smile講習会	当センター	4人	会員、事務局職員
7月（2回）	Smile to Smile講習会	当センター	3人	会員、事務局職員
9月（2回）	Smile to Smile講習会	当センター	3人	会員、事務局職員
令和8年				
1月（1回）	Smile to Smile講習会	当センター	1人	会員、事務局職員
2月（1回）	Smile to Smile講習会	当センター	1人	会員、事務局職員
3月（1回）	Smile to Smile講習会	当センター	3人	会員、事務局職員
年間	個別登録講習		7人	会員、事務局職員
計		14回	42人	

（8）広報活動

◇ 広報紙・会員向け情報紙

年月日	内容	配布先
令和7年		
5月20日	センターニュース（No.105）発行	全会員
8月1日	「いきがい」（第111号）発行	市内全戸配布

11月 7日	創立40周年記念誌発行	全会員
令和8年 1月 1日	「いきがい」(第112号)発行	市内全戸配布
3月19日	センターニュース(No.106)発行	全会員
年 間	ホームページを活用した広報活動	

◇会員募集チラシ(ポスティング)

年 月	内 容	部 数
令和7年		
11月14日~11月21日	ポスティング	17,350部
11月12日~11月19日	ポスティング プレミアムマンション	440部
12月16日~12月19日	ポスティング	17,350部
12月12日~12月19日	ポスティング プレミアムマンション	440部
令和8年		
2月 3日~2月 6日	ポスティング	17,370部
2月13日~2月20日	ポスティング プレミアムマンション	430部
3月 3日~3月 6日	ポスティング	17,370部

◇安全ニュース

令和7年		
4月18日	No.115	事故防止(安全就業マニュアル)の徹底、新入学児童との事故防止(注意喚起)など
5月20日	No.116	事故防止(転倒事故防止)の徹底、自転車事故防止(注意喚起)など
6月20日	No.117	健康管理(熱中症対策、健康診断アンケート結果)など
7月18日	No.118	健康管理(熱中症対策)、夏の交通安全県民運動、安全就業推進標語など
8月20日	No.119	交通安全(高齢ドライバー事故:自動車編)、健康管理(熱中症対策)など
9月19日	No.120	健康な生活習慣を身に着けよう、秋の全国交通安全運動についてなど
10月20日	No.121	事故防止(高齢ドライバー事故)、健康管理(私の健康法)など
11月20日	No.122	交通安全(自転車編)、緊急事態宣言(賠償責任事故)、健康管理(私の健康法)など
12月20日	No.123	安全大会の報告、健康管理(私の頭の健康法:認知症予防)など
令和8年		
1月20日	No.124	交通安全(日暮れの交通安全)、健康管理(ヒートショック対策)など
2月20日	No.125	事故防止(当センター発生の傷害事故)、健康管理(認知症予防)など
3月19日	No.126	事故防止(安全作業の徹底)、自転車運転改正、春の全国交通安全運動など

(9) ボランティア活動状況

実施日	場所	主 な 内 容	会 員	一般 参加者
9月 5日	栗東駅前 広場	シルバー環境美化の日 (国スポ・障スポ連携)	45人	5人
11月13日	済生会 看護 専門学校	模擬患者として参加	9人	—
計			59人	

おでかけシルバーママパパ

目的：子育て世代を対象に、人生や子育て経験の豊かなシルバーママ・パパとの
ふれあいの場を提供し「三世代交流」および「地域社会との関わり」の
糸口づくりに取り組み、子育てのストレスを軽減することを目的とする。

内容：ふれあいあそび・手遊び・わらべうた・アンパンマン体操など。

年 月 日	内 容	場 所	参加人数 (会員延人員)	講 師
令和7年 6月 5日	おでかけシルバー ママ・パパ	葉山東児童館	23人(10組) (会員11)	くらし・子育て支援部会
6月24日	おでかけシルバー ママ・パパ	葉山児童館	38人(16組) (会員9)	くらし・子育て支援部会
7月 9日	おでかけシルバー ママ・パパ	金勝児童館	26人(11組) (会員9)	くらし・子育て支援部会
9月11日	おでかけシルバー ママ・パパ	治田児童館	40人(18組) (会員11)	くらし・子育て支援部会
10月 7日	おでかけシルバー ママ・パパ	治田東児童館	30人(14組) (会員10)	くらし・子育て支援部会
11月11日	おでかけシルバー ママ・パパ	治田西児童館	26人(12組) (会員10)	くらし・子育て支援部会
12月 9日	おでかけシルバー ママ・パパ	大宝児童館	38人(18組) (会員8)	くらし・子育て支援部会
令和8年 1月20日	おでかけシルバー ママ・パパ	大宝東児童館	45人(20組) (会員9)	くらし・子育て支援部会
2月10日	おでかけシルバー ママ・パパ	大宝西児童館	18人(9組) (会員9)	くらし・子育て支援部会
計		284人/128組(会員延人員86人)		

会員の状況（令和8年3月31日現在）

(1) 会員数

	令和6年度末	入会者数	退会者数	令和7年度末
男	321 人	27 人	27 人	321 人
女	177 人	23 人	23 人	177 人
合計	498 人	50 人	50 人	498 人

(2) 会員の年齢別構成

(人)

	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計
男	0	5	36	75	114	91	321
女	0	11	19	44	68	35	177
合計	0	16	55	119	182	126	498

【平均年齢】 男 76.9才 女 75.5才 全体 76.4才

【最高年齢】 男 99才 女 89才

令和7年度 請負・委任 月別事業実績

月	契約件数(件)			就業実人員(人)			就業延人員(人)			契約金額(円)				増減率 (%)
	令和 6年度	令和 7年度	増減	令和 6年度	令和 7年度	増減	令和 6年度	令和 7年度	増減	令和6年度	令和7年度	増減	増減率 (%)	
4	147	145	-2	211	201	-10	1,820	1,793	-27	7,569,619	8,448,244	878,625	11.6	
5	178	174	-4	219	212	-7	2,045	2,054	9	9,425,358	10,374,972	949,614	10.1	
6	221	209	-12	222	216	-6	2,206	2,163	-43	11,390,173	11,784,721	394,548	3.5	
7	214	204	-10	226	207	-19	2,145	2,121	-24	10,388,355	10,526,249	137,894	1.3	
8	177	159	-18	206	199	-7	1,746	1,725	-21	8,157,560	8,245,712	88,152	1.1	
9	198	178	-20	222	215	-7	2,102	1,982	-120	10,701,110	10,121,163	-579,947	-5.4	
10	224	203	-21	227	212	-15	2,296	2,238	-58	12,070,672	12,918,973	848,301	7.0	
11	214	193	-21	222	209	-13	2,170	1,969	-201	11,562,481	10,841,885	-720,596	-6.2	
12	210	187	-23	217	201	-16	2,099	1,953	-146	10,791,827	10,420,404	-371,423	-3.4	
1	163	137	-26	208	193	-15	1,903	1,704	-199	9,115,372	8,507,416	-607,956	-6.7	
2	155	133	-22	227	200	-27	1,854	1,686	-168	9,163,547	8,882,422	-281,125	-3.1	
3	160	148	-12	209	202	-7	1,910	1,913	3	9,326,716	9,875,151	548,435	5.9	
合計	2,261	2,070	-191				24,296	23,301	-995	119,662,790	120,947,312	1,284,522	1.1	

令和7年度 労働者派遣 月別事業実績

月	契約件数(件)			就業実人員(人)			就業延人員(人)			契約金額(円)				増減率 (%)
	令和 6年度	令和 7年度	増減	令和 6年度	令和 7年度	増減	令和 6年度	令和 7年度	増減	令和6年度	令和7年度	増減	増減率 (%)	
4	55	61	6	136	119	-17	1,292	1,281	-11	6,954,330	7,182,102	227,772	3.3	
5	67	83	16	151	142	-9	1,462	1,459	-3	8,357,926	8,642,919	284,993	3.4	
6	56	64	8	145	143	-2	1,432	1,451	19	8,152,657	8,697,875	545,218	6.7	
7	58	65	7	148	145	-3	1,501	1,468	-33	8,754,230	8,829,421	75,191	0.9	
8	50	53	3	136	133	-3	1,286	1,273	-13	7,579,409	7,405,755	-173,654	-2.3	
9	55	62	7	148	146	-2	1,429	1,396	-33	8,210,311	8,028,788	-181,523	-2.2	
10	56	62	6	152	149	-3	1,507	1,467	-40	9,090,164	8,894,594	-195,570	-2.2	
11	60	62	2	155	150	-5	1,383	1,385	2	8,231,124	8,225,593	-5,531	-0.1	
12	59	62	3	152	148	-4	1,454	1,417	-37	8,854,077	8,685,577	-168,500	-1.9	
1	60	62	2	150	142	-8	1,446	1,312	-134	8,867,821	7,845,197	-1,022,624	-11.5	
2	61	64	3	146	147	1	1,320	1,357	37	7,373,301	8,030,299	656,998	8.9	
3	58	63	5	119	146	27	1,315	1,459	144	7,316,928	8,732,898	1,415,970	19.4	
合計	695	763	68				16,827	16,725	-102	97,742,278	99,201,018	1,458,740	1.5	

事業実績（請負・委託・労働者派遣事業を含む）

	令和6年度	令和7年度	対前年比
会員数（3/31時点）	498人	498人	±0人
契約件数	2,956件	2,833件	123件 減
就業延人数	41,123人	40,026人	1,097人 減
就業実人数	387人	372人	15人 減
就業率	77.7%	74.7%	1.0% 減
契約金額	217,405,068円	220,148,330円	1.3% 増

公共・民間・独自別実績前年度比較（労働者派遣事業実績加算）

	令和6年度事業実績	令和7年度事業実績	増減額	増減比率
公共	37,107,167円	38,767,954円	1,660,787円	4.5%
公社公団	55,822,328円	52,193,752円	-368,576円	-6.5%
民間企業	103,478,540円	112,867,622円	9389,082円	9.1%
民間家庭	20,441,733円	15,910,102円	-4,531,631円	-22.2%
独自事業	555,300円	408,900円	-146,400円	-26.4%
合計	217,405,068円	220,148,330円	2,743,262円	1.3%

議案第2号 令和7年度収支決算について
正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	120,947,312	119,662,790	1,284,522
受取配分金	90,151,176	94,678,724	△ 4,527,548
受取材料費等	6,635,060	6,893,840	△ 258,780
受取事務費	24,161,076	18,090,226	6,070,850
労働者派遣事業等受託収益	6,784,550	6,766,383	18,167
労働者派遣事業等受託収益	6,784,550	6,766,383	18,167
受取会費	1,556,000	1,589,560	△ 33,560
正会員受取会費	1,556,000	1,589,560	△ 33,560
受取補助金等	33,500,000	33,500,000	0
受取連合交付金	16,000,000	16,000,000	0
受取(市)補助金	16,000,000	16,000,000	0
施設管理料収入	1,500,000	1,500,000	0
受取負担金	53,842	24,525	29,317
受取負担金	53,842	24,525	29,317
特定資産運用益	35,593	9,379	26,214
特定資産受取利息	35,593	9,379	26,214
雑収益	65,582	16,724	48,858
受取利息	65,582	16,724	48,858
雑収益	0	0	0
経常収益計	162,942,879	161,569,361	1,373,518
(2) 経常費用			
事業費	155,306,005	153,313,885	1,992,120
支払配分金	90,151,176	94,678,724	△ 4,527,548
支払材料費等	3,602,171	3,697,453	△ 95,282
役員報酬	756,000	756,000	0
給料手当	25,734,023	26,877,295	△ 1,143,272
社会保険料	3,602,051	3,506,112	95,939
法定福利費	80,280	79,077	1,203
退職給付費用	2,453,519	1,695,336	758,183
福利厚生費	296,616	175,818	120,798
会議費	24,620	28,402	△ 3,782
役員等旅費交通費	86,400	76,200	10,200
旅費交通費	22,880	9,080	13,800
通信運搬費	1,272,583	1,310,463	△ 37,880
減価償却費	9,548	80,318	△ 70,770
什器備品費	287,193	57,369	229,824
消耗品費	781,761	761,233	20,528
修繕費	132	32,035	△ 31,903
印刷製本費	2,506,832	897,446	1,609,386
光熱水料費	914,070	903,734	10,336
賃借料	3,780,286	3,831,512	△ 51,226
保険料	2,469,880	2,425,588	44,292
諸謝金	113,195	172,615	△ 59,420
租税公課	3,084,150	3,060,935	23,215
委託費	13,128,598	8,063,513	5,065,085
研修費	2,600	3,666	△ 1,066
支払手数料	122,633	97,867	24,766
貸倒損失	0	15,341	△ 15,341

議案第2号 令和7年度収支決算について
正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
支払利息	22,808	20,753	2,055
雑費	0	0	0
管理費	6,700,696	5,227,302	1,473,394
役員報酬	285,000	321,000	△ 36,000
給料手当	1,462,021	1,494,811	△ 32,790
社会保険料	227,819	235,523	△ 7,704
法定福利費	5,130	5,303	△ 173
退職給付費用	114,323	100,927	13,396
福利厚生費	21,285	21,227	58
会議費	12,480	14,450	△ 1,970
役員等旅費交通費	61,200	67,800	△ 6,600
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	59,942	51,489	8,453
什器備品費	38,236	0	38,236
消耗品費	361,412	343,226	18,186
修繕費	880,000	27,500	852,500
印刷製本費	428,865	194,480	234,385
光熱水料費	79,486	77,522	1,964
賃借料	443,584	461,758	△ 18,174
保険料	148,366	143,842	4,524
諸謝金	47,889	0	47,889
租税公課	264,270	261,886	2,384
支払負担金	354,940	345,200	9,740
委託費	818,271	827,642	△ 9,371
支払手数料	20,847	26,048	△ 5,201
雑費	565,330	205,668	359,662
経常費用計	162,006,701	158,541,187	3,465,514
評価損益等調整前当期経常増減額	936,178	3,028,174	△ 2,091,996
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	936,178	3,028,174	△ 2,091,996
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	936,178	3,028,174	△ 2,091,996
一般正味財産期首残高	29,160,739	26,132,565	3,028,174
一般正味財産期末残高	30,096,917	29,160,739	936,178
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	30,096,917	29,160,739	936,178

正味財産増減計算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

科目	公益目的事業会計		小計	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	シルバー人材センター事業	共通					
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受託事業収益	115,024,616	0	115,024,616	0	5,922,696		120,947,312
受取配分金等	90,151,176	0	90,151,176	0	0		90,151,176
受取材料費等	6,635,060	0	6,635,060	0	0		6,635,060
受取者派遣事業等受託収益	18,238,380	0	18,238,380	0	5,922,696		24,161,076
労働者派遣事業等受託収益	6,784,550	0	6,784,550	0	0		6,784,550
受取会費	6,784,550	0	6,784,550	0	0		6,784,550
正会員等会費	778,000	0	778,000	0	778,000		1,556,000
受取補助金等	778,000	0	778,000	0	778,000		1,556,000
受取補助金等付金	33,500,000	0	33,500,000	0	0		33,500,000
受取連合補助金	16,000,000	0	16,000,000	0	0		16,000,000
受取(市)施設管理料収入	16,000,000	0	16,000,000	0	0		16,000,000
受取負担金	1,500,000	0	1,500,000	0	0		1,500,000
受取負担金	53,842	0	53,842	0	0		53,842
受取資産運用益	53,842	0	53,842	0	0		53,842
特定資産受取利息	35,593	0	35,593	0	0		35,593
雑収益	35,593	0	35,593	0	0		35,593
雑収益	65,582	0	65,582	0	0		65,582
雑収益	65,582	0	65,582	0	0		65,582
雑収益	0	0	0	0	0		0
経常収益計	156,242,183	0	156,242,183	0	6,700,696		162,942,879
(2) 経常費用							
事業費	155,306,005	0	155,306,005	0	0		155,306,005
支払配分金等	90,151,176	0	90,151,176	0	0		90,151,176
支払材料費	3,602,171	0	3,602,171	0	0		3,602,171
役員報酬	756,000	0	756,000	0	0		756,000
給料手当	25,734,023	0	25,734,023	0	0		25,734,023
社会保険料	3,602,051	0	3,602,051	0	0		3,602,051
法定福利費	80,280	0	80,280	0	0		80,280
退職給付費用	2,453,519	0	2,453,519	0	0		2,453,519
福利厚生費	296,616	0	296,616	0	0		296,616
会議費	24,620	0	24,620	0	0		24,620
役員等旅費	86,400	0	86,400	0	0		86,400
交通費	22,880	0	22,880	0	0		22,880
通信費	22,880	0	22,880	0	0		22,880
減価償却費	1,272,583	0	1,272,583	0	0		1,272,583
減価償却費	9,548	0	9,548	0	0		9,548
什器備品費	287,193	0	287,193	0	0		287,193
消耗品費	781,761	0	781,761	0	0		781,761
修繕費	132	0	132	0	0		132
印刷製本費	2,506,832	0	2,506,832	0	0		2,506,832
光熱水料費	914,070	0	914,070	0	0		914,070
賃借料	3,780,286	0	3,780,286	0	0		3,780,286
賃借料	2,469,880	0	2,469,880	0	0		2,469,880
諸謝金	113,195	0	113,195	0	0		113,195
租税公課	3,084,150	0	3,084,150	0	0		3,084,150
委託費	13,128,598	0	13,128,598	0	0		13,128,598
研修費	2,600	0	2,600	0	0		2,600
支払手数料	122,633	0	122,633	0	0		122,633
貸倒損失	0	0	0	0	0		0

(単位：円)

正味財産増減計算書内訳表

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

科目	公益目的事業会計		収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	シルバー人材センター事業	共通				
支払利息	22,808	0	0	0	0	22,808
雑費	0	0	0	0	0	0
管理費	0	0	0	6,700,696	0	6,700,696
役員報酬	0	0	0	285,000	0	285,000
給付手当	0	0	0	1,462,021	0	1,462,021
社会保険料	0	0	0	227,819	0	227,819
法定福利費	0	0	0	5,130	0	5,130
退職給付費用	0	0	0	114,323	0	114,323
福利厚生費	0	0	0	21,285	0	21,285
会費	0	0	0	12,480	0	12,480
役員等旅費	0	0	0	61,200	0	61,200
交通費	0	0	0	0	0	0
旅費	0	0	0	59,942	0	59,942
交通費	0	0	0	38,236	0	38,236
通信費	0	0	0	361,412	0	361,412
運搬費	0	0	0	880,000	0	880,000
消耗品費	0	0	0	428,865	0	428,865
什器備品費	0	0	0	79,486	0	79,486
消耗品費	0	0	0	443,584	0	443,584
印刷製本費	0	0	0	148,366	0	148,366
光熱水料費	0	0	0	47,889	0	47,889
賃借料	0	0	0	264,270	0	264,270
保険料	0	0	0	354,940	0	354,940
諸謝金	0	0	0	818,271	0	818,271
租税公課	0	0	0	20,847	0	20,847
支払負担金	0	0	0	565,330	0	565,330
委託費	0	0	0	0	0	0
支払手数料	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0
雑費用計	155,306,005	0	0	6,700,696	0	162,006,701
経常費用計	936,178	0	0	0	0	936,178
経常増減額	936,178	0	0	0	0	936,178
経常外増減の部	0	0	0	0	0	0
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用計	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	936,178	0	0	0	0	936,178
他会計振替額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	936,178	0	0	0	0	936,178
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	29,160,739	0	0	0	0	29,160,739
一般正味財産期末残高	30,096,917	0	0	0	0	30,096,917
指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0	0
(1) 収益	0	0	0	0	0	0
収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 費用	0	0	0	0	0	0
費用計	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0
正味財産期末残高	30,096,917	0	0	0	0	30,096,917

(単位：円)

貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	36,740	42,529	△ 5,789
普通預金	33,285,721	31,763,185	1,522,536
未収金	10,336,203	9,248,501	1,087,702
仮払金	0	0	0
立替金	73,160	0	73,160
前払金	900	21,000	△ 20,100
流動資産合計	43,732,724	41,075,215	2,657,509
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	17,527,277	18,651,144	△ 1,123,867
減価償却引当資産	0	0	0
公益充実資金	4,000,000	0	4,000,000
特定資産合計	21,527,277	18,651,144	2,876,133
(2) その他固定資産			
建物	3	9,551	△ 9,548
什器備品	2	2	0
電話加入権	218,400	218,400	0
その他固定資産合計	218,405	227,953	△ 9,548
固定資産合計	21,745,682	18,879,097	2,866,585
資産合計	65,478,406	59,954,312	5,524,094
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	15,287,288	10,925,279	4,362,009
前受金	2,023,624	541,800	1,481,824
預り金	543,300	675,350	△ 132,050
仮受金	0	0	0
短期借入金	0	0	0
貸倒引当金	0	0	0
流動負債合計	17,854,212	12,142,429	5,711,783
2. 固定負債			
退職給付引当金	17,527,277	18,651,144	△ 1,123,867
固定負債合計	17,527,277	18,651,144	△ 1,123,867
負債合計	35,381,489	30,793,573	4,587,916
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	30,096,917	29,160,739	936,178
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(4,000,000)	(0)	(4,000,000)
正味財産合計	30,096,917	29,160,739	936,178
負債及び正味財産合計	65,478,406	59,954,312	5,524,094

財産目録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等		金額	
		使用目的等	使用事業		
流動資産					
現金	手元保管	運転資金	シルバー人材センター事業 法人管理	36,740	
	預金	普通預金 滋賀銀行栗東支店	運転資金 (受託事業用)	シルバー人材センター事業 法人管理	23,569,451
		普通預金 滋賀銀行栗東支店	補助金管理	シルバー人材センター事業 法人管理	0
		普通預金 滋賀銀行栗東支店	補助金管理	シルバー人材センター事業 法人管理	0
		普通預金 JAレーク滋賀農協葉山支店	運転資金 (受託事業用)	シルバー人材センター事業 法人管理	7,839,973
		普通預金 JAレーク滋賀農協葉山支店	補助金管理	シルバー人材センター事業 法人管理	0
		普通預金 滋賀中央信用金庫栗東支店	運転資金 (受託事業用)	シルバー人材センター事業 法人管理	1,876,297
		未収金	3月分受託事業他56件	受託事業料	シルバー人材センター事業 法人管理
	仮払金				0
	前払金	職員互助会費	職員互助会費		900
立替金	滋賀労働局	職員労働保険料		73,160	
流動資産合計				43,732,724	
固定資産					
特定資産	退職給付 引当資産	普通預金 滋賀銀行栗東支店	職員退職金支 払に備えたもの	シルバー人材センター事業 法人管理	16,817,414 709,863
	公益充実 資金	普通預金 滋賀銀行栗東支店	消費税の支払 に備えたもの	シルバー人材センター事業	4,000,000
	その他の 固定資産	電話加入権	電話回線3回線	公益目的保有財 産でありシルバー 事業に使用してい る	シルバー人材センター事業 法人管理
建物		プレハブ1棟他2点	公益目的保有財 産でありシルバー 事業に使用してい る	シルバー人材センター事業	3
什器備品		エアコン床置型他1点	公益目的保有財 産でありシルバー 事業に使用してい る	シルバー人材センター事業	2
固定資産合計				21,745,682	
資産合計				65,478,406	
流動負債					
未払金	配分金3月分202名	3月分配分金 未払	シルバー人材センター事業	7,266,819	
	業者材料費等	受託事業材料未払	シルバー人材センター事業 法人管理	8,020,469	
	預り金	社会保険料	職員預り金	シルバー人材センター事業	543,300
	前受金	会費12名、受託事業料	会費12名、受託 事業料	シルバー人材センター事業 法人管理	2,004,624 19,000
	仮受金				0
流動負債合計				17,854,212	
固定負債					
退職給付 引当金	普通預金 滋賀銀行栗東支店	職員退職金支 払に備えたもの	シルバー人材センター事業 法人管理	16,817,414 709,863	
固定負債合計				17,527,277	
負債合計				35,381,489	
正味財産				30,096,917	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

減価償却資産について、定額法により実施。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金…期末退職給付の要支給額に相当する金額から中小企業退職
共済給付額を控除した金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	18,651,144	1,405,672	2,529,539	17,527,277
公益充実資金	0	4,000,000	0	4,000,000
合計	18,651,144	5,405,672	2,529,539	21,527,277

引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	18,651,144	1,405,672	2,529,539	0	17,527,277

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	17,527,277	0	0	(17,527,277)
公益充実資金	4,000,000	0	(4,000,000)	(0)
合計	21,527,277	0	(4,000,000)	(17,527,277)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	668,240	668,238	2
建 物	2,950,255	2,950,252	3

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表 上の記載区 分
補助金 高年齢者就業 機会	連合	0	16,000,000	16,000,000	0	—
運営補助金	栗東市	0	16,000,000	16,000,000	0	—
合 計		0	32,000,000	32,000,000	0	

6. 附属明細書
 「基本財産及び特定資産の明細」及び「引当金の明細」は本財務諸表の注記に
 おいて記載している。

監査報告書

令和8年4月23日

公益社団法人栗東市シルバー人材センター
理事長 高野正勝様

監事 高岡晴彦
監事 南原利廣

私たち監事は、公益社団法人栗東市シルバー人材センターの令和7年4月1日から令和8年3月31日までの令和7年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項(同法第197条において準用する第99条第1項)(並びに公益社団法人及び公益社団法人の認定等に関する法律施行規則第33条第2項)の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決済書類等を閲覧し、公益社団法人栗東市シルバー人材センターの事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、公益社団法人栗東市シルバー人材センターの状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部統制システムの整備に関する理事会決議及びその体制下の理事の職務の執行は、相当であると認めます。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、公益社団法人栗東市シルバー人材センターの財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

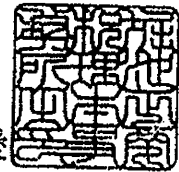
検証結果報告書

令和8年4月14日

公益社団法人 栗東市シルバー人材センター 御中

堀池正愛税理士事務所

税理士 堀池 正愛



収支計算書及び財務諸表等の確認について

令和7年度（自令和7年4月1日至令和8年3月31日）
における収支計算書及び財務諸表、附属明細書並びに財産目録は、
公益法人会計基準（改正令和2年5月15日 内閣府公益認定委員会）
に基づき、一般に公正妥当と認められる会計基準に準拠して作成
されたものであることを検証・確認したことを証明します。

以上

議案第3号 役員の報酬等及び費用に関する規程の一部を改正について

公益社団法人栗東市シルバー人材センター役員の報酬等及び費用に関する規程の一部を次の表のように改正する。

改 正 後	改 正 前
<p>第1条～第10条 《現行どおり》</p> <p>別表1 役員の報酬月額及び日額</p> <p>(1) 理事長 月額7万円までの範囲内</p> <p>(2) その他の役員 日額3千円までの範囲内 <u>内、外部理事及び外部監事の役員 日額5千円までの範囲内</u> <u>(理事会及び監査への出席ごとの日額)</u></p> <p>別表2 《現行どおり》</p>	<p>第1条～第10条 《省略》</p> <p>別表1 役員の報酬月額及び日額</p> <p>(1) 理事長 月額7万円までの範囲内</p> <p>(2) その他の役員 日額3千円までの範囲内</p> <hr/> <p><u>(理事会への出席ごとの日額)</u></p> <p>別表2 《省略》</p>

附 則

この規程は、令和8年 5月22日から施行する

議案第4号 役員の選任について

役員候補者

(五十音順)

役職名	氏名	備考
理事	新井 郷美	再任
外部理事	太田 聡史	新任
理事	沖田 文子	再任
理事	木寺美知子	再任
理事	小西 隆	再任
理事	芝田 博孝	再任
理事	高野 正勝	再任
理事	内藤ふみ子	再任
理事	中濱 佳久	再任
理事	山村 正幸	再任
監事	高岡 晴彦	再任
外部監事	辻 克樹	新任